

抗リン脂質抗体症候群合併妊娠の管理状況についての
アンケート

【**貴施設名** _____ **お名前** _____】

下記の欄に、()には該当する言葉を、選択肢には数字に をつけてください。
個別的には処理はいたしませんのでご安心ください。回答には現在の状況をお
書きください。

1. 先生の所属施設を以下の中からお選びください
 - 1) 大学病院 2) 一般臨床病院 3) 診療所(分娩有) 4) 診療所(分娩無)
2. 先生の科において、不育症の患者さんの妊娠例は 1年間でどのくらいあり
ますか？
 - 1) ある(約 _____ 例/年) 2) なし
3. 2.のうち抗リン脂質抗体症候群(APS)*と考えられる症例はどのくらいあり
ますか？ *国際抗リン脂質抗体症候群クライテリアを満たす(検査回数以外)
 - 1) ある(_____ 例/年) 2) なし
4. 不育症以外、すなわち動静脈血栓症や重症PIHあるいは胎盤機能不全によ
る 34w 以前の早産を臨床症状とする APS*妊娠症例はどのくらいありま
すか？ *国際抗リン脂質抗体症候群クライテリアを満たす(検査回数以外)
 - 1) ある(_____ 例/年) 2) なし

*国際抗リン脂質抗体症候群クライテリア

臨床所見

1. 動静脈血栓症の既往
2. 妊娠合併症
 - a. 10w以降の、他に原因の明らかでない流産が1回以上
 - b. 重症PIHあるいは胎盤機能不全による34w以前の早産
 - c. 10w未満の他に原因の明らかでない流産が3回以上

検査基準

1. 抗カルジオライピン抗体 IgG or IgM が中力価ないし健常人の99パーセンタイル以上
2. IgG or IgM 抗 2GPI 抗体が健常人の99パーセンタイル以上
3. ループスアンチコアグラントが陽性

臨床所見の1項目以上、かつ検査項目のうち1項目以上が12週以上の間隔で2回以上陽性

5. 不育症の患者さんに対する抗リン脂質抗体ないしは関連検査の施行状況を知るための質問です。該当する番号に をつけてください。ご自分で治療の判断に設定している **基準値があれば** 下線の上に記入してください。

<抗リン脂質抗体>

1	抗カルジオリピン抗体 IgG	測定している (基準値 10.0IU)	測定している 基準値_____	測定しない
2	抗カルジオリピン抗体 IgM	測定している (基準値 10.0IU)	測定している 基準値_____	測定しない
3	抗 CL 2 GPI 複合体抗体 IgG	測定している (基準値 3.5IU)	測定している 基準値_____	測定しない
4	LAC 希釈蛇毒法 (グラディポア)	測定している (基準値 1.3)	測定している 基準値_____	測定しない
5	LAC リン脂質中和法 (Staclot LA)	測定している (基準値 6.3)	測定している 基準値_____	測定しない
6	LAC aPTT 凝固時間法(SRL・MBL)	測定している (基準値 55.5)	測定している 基準値_____	測定しない
7	抗ホスファチジルエタノールアミン IgG	測定している (基準値 0.32)	測定している 基準値_____	測定しない
8	抗ホスファチジルエタノールアミン IgM	測定している (基準値 0.44)	測定している 基準値_____	測定しない
9	抗ホスファチジルセリン抗体	測定している (基準値)	測定している 基準値_____	測定しない
10	抗ホスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体 IgG	測定している (基準値 1.2)	測定している 基準値_____	測定しない
11	その他 ()	測定している (基準値)		測定しない

<抗リン脂質抗体以外>

12	プロテイン S 抗原	測定している (基準値 65%)	測定している 基準値_____	測定しない
13	プロテイン S 活性	測定している (基準値 60%)	測定している 基準値_____	測定しない

14	アンチトロニン抗原	測定している (基準値 23.6mg/dl)	測定している 基準値_____	測定しない
15	アンチトロニン活性	測定している (基準値 80%)	測定している 基準値_____	測定しない
16	プロテインC抗原	測定している (基準値 70%)	測定している 基準値_____	測定しない
17	プロテインC活性	測定している (基準値 64%)	測定している 基準値_____	測定しない
18	凝固第XII因子活性	測定している (基準値 50%)	測定している 基準値_____	測定しない

6. 抗リン脂質抗体は12週間あけて2回陽性を確認することとなっていますが実際はいかがですか？

12週間あけて2回陽性を確認する
12週間あけないが、2回測定する
1回のみ測定する

抗リン脂質抗体合併妊娠に関するご意見、本研究班に対するご要望がございましたらお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答内容は病院名が特定される形で公表されることはございません。

今後、抗リン脂質抗体症候群合併妊娠についての症例調査を予定しています。その際にはご協力をよろしくお願い申し上げます。

連絡先：村島温子
 国立成育医療研究センター母性医療診療部
 〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
 TEL:03-5494-7220 (村島直通) FAX:03-5494-7406
 E-mail:murasima-a@ncchd.go.jp